第８章　俳句の移動とコピー

８．１　移動・コピーの対象となる俳句を選択する
８．２　同じ俳句帳内での移動
８．３　別の俳句帳への移動・コピー
８．４　派生句、または派生句を持った原句が対象のとき

本章では、俳句の移動とコピーについて説明を行います。
俳句三昧では、同じ俳句帳内での俳句の移動や、別の俳句帳へ俳句の移動またはコピーが可能です。

8　俳句の移動とコピー

本章では俳句の移動またはコピーの方法について説明します。
本章では以下の構成で、移動とコピーの方法を説明します。

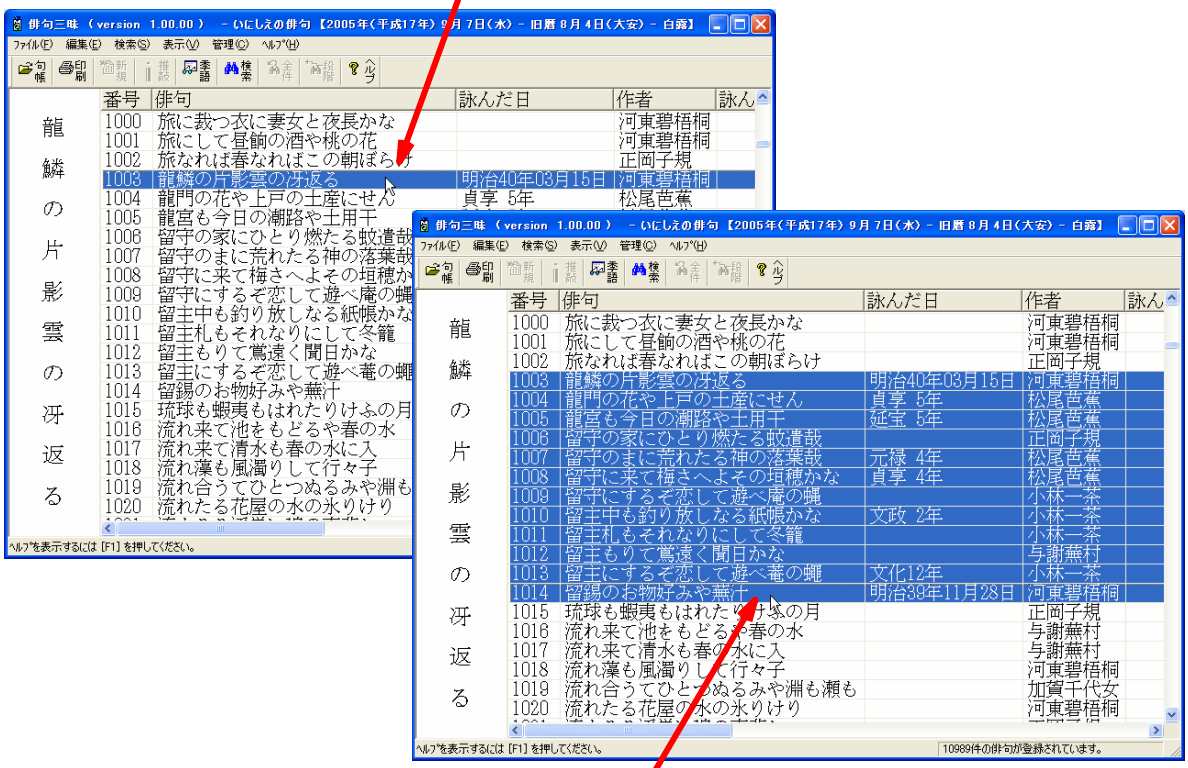
① 移動またはコピーする俳句の選択　→8．1
② 同じ俳句帳内での移動　→8．2
③ 別の俳句帳への移動またはコピー　→8．3
④ 派生句、または派生句を持った原句が対象のとき　→8．4

8．1　移動・コピーの対象となる俳句を選択する

移動またはコピーを行うためには、まず、対象となる俳句を、一覧リストから選択する必要があります。
俳句の選択方法は、いくつかありますが、代表的な操作方法を以下に示します。

（1）連続した複数の俳句を選択する場合

まず一覧リストから、起点となる俳句を選択します。
目的の俳句の上で、マウスの左ボタンを１回押すと、その俳句が青色表示に変わります。



次に、終点となる俳句を選択します。
キーボードの[shift]キーを押しながら、同時に、目的の俳句の上でマウスの左ボタンを押すと、連続した複数の俳句が選択できます。

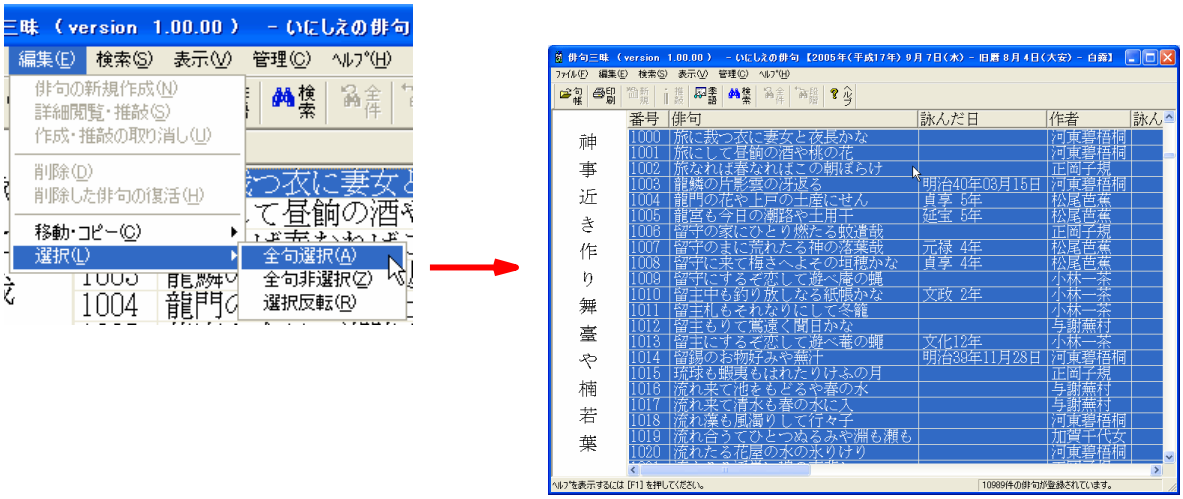
※俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

（2）俳句を飛び飛びに選択する場合

キーボードの[Ctrl]キーを押しながら、同時に、目的の俳句をマウスの左ボタンで押すと、飛び飛びの（連続ではない）複数の俳句が選択できます。

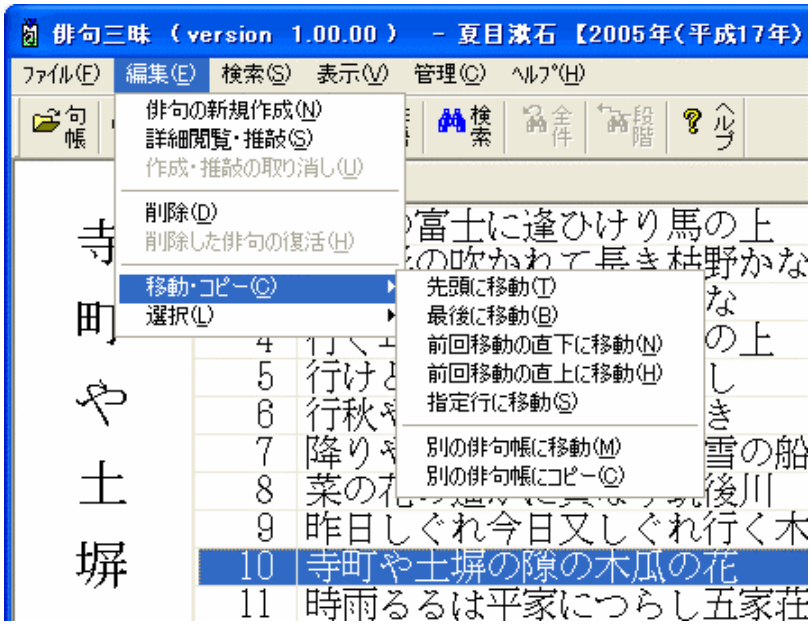
（3）一覧リスト上の全俳句を選択する場合

編集メニューから「全句選択」を選ぶと、この操作により、全件が青色表示に変わって選択状態となります。



８．２　同じ俳句帳内での移動

対象となる俳句を一覧リストから選択します。
編集メニューから「移動・コピー」を選び、「先頭に移動」、「最後に移動」、「前回移動の直下に移動」、「前回移動の直上に移動」、「指定行に移動」のいずれかを選びます。



※俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

（１）先頭に移動

選択された俳句が一覧の先頭に移動します。

（２）最後に移動

選択された俳句が一覧の最後に移動します。

（３）前回移動の直下に移動

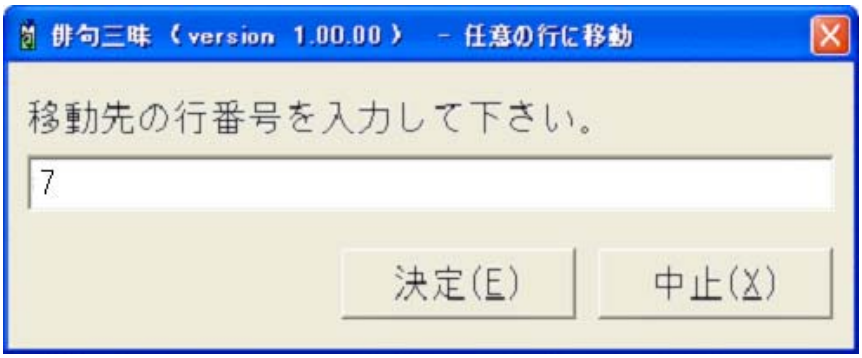
選択された俳句が前回移動した俳句のすぐ下に移動します。

（４）前回移動の直上に移動

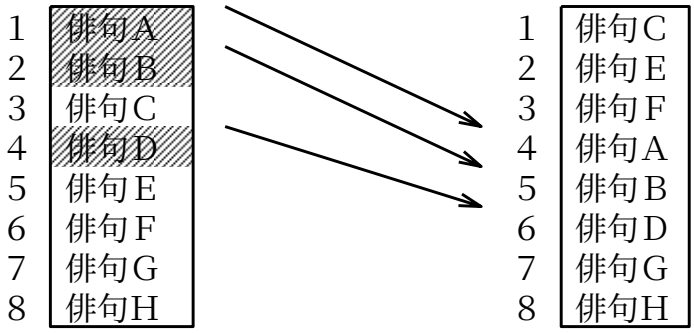
選択された俳句が前回移動した俳句のすぐ上に移動します。

（５）指定行に移動

指定行に移動する場合は、以下の画面に行番号を入力します。



指定行に移動では、移動対象となる俳句が指定行に移動するのではなく、指定行にある俳句の直前に挿入される形で移動します。
たとえば、俳句Ａ，Ｂ，Ｄが選択状態となっており、これを７行目に 移動させる場合の例を以下に示します。

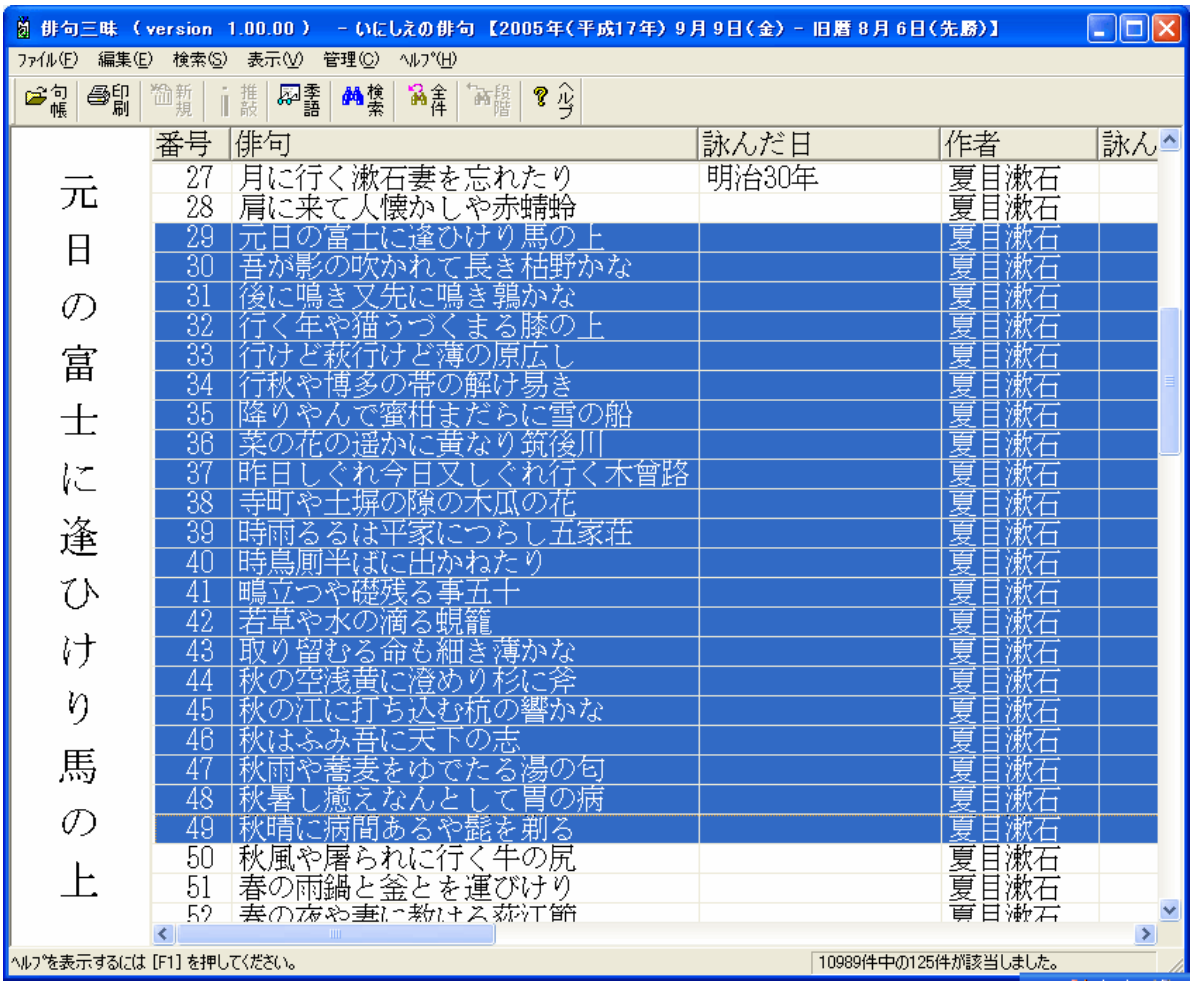


移動先の指定行は７であり、７の位置には俳句Ｇが存在します。
その俳句Ｇの直前に、俳句Ａ，Ｂ，Ｄが移動してきます。
俳句Ａ，Ｂが移動するので、その次の俳句Ｃが詰められて先頭にきます。同様に、俳句Ｄも移動するので次の俳句Ｅ，Ｆが詰められそれぞれ２行目、３行目にきます。
その結果、移動した俳句の先頭である俳句Ａは４行目にきます。
このように、移動した俳句の先頭が必ずしも指定行にくるとは限りません。

８．３　別の俳句帳への移動・コピー

（1）俳句の選択

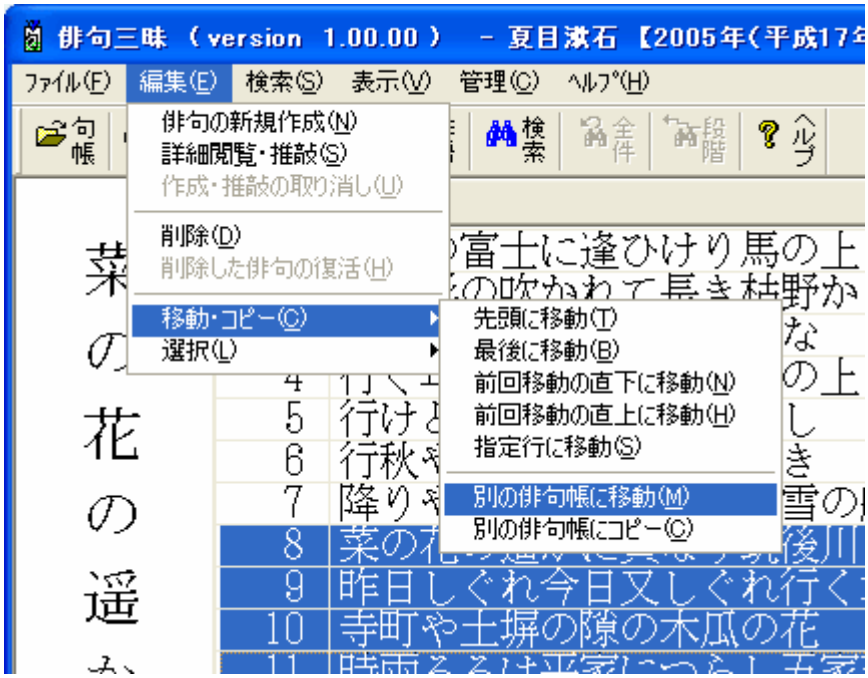
対象となる俳句を、一覧リストから選択します。



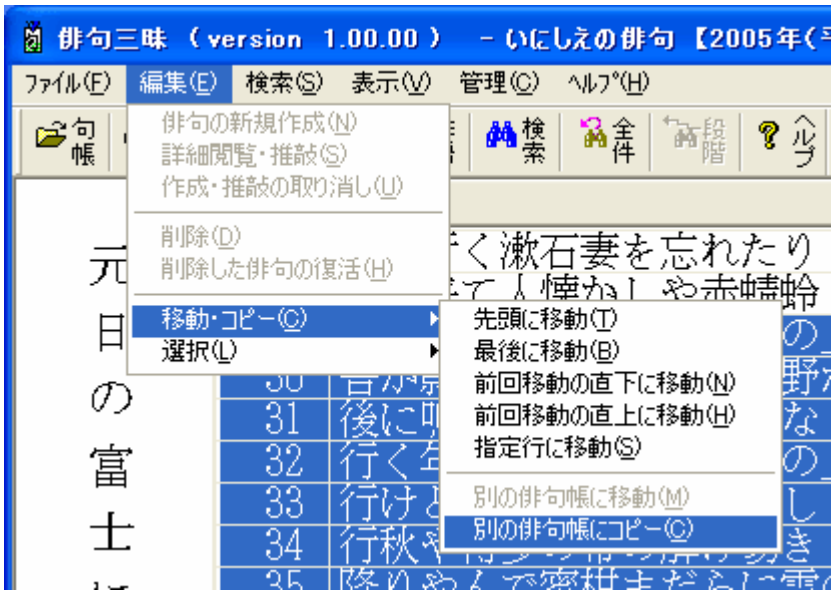
※俳句の表示内容や列の順序は実際の画面と異なる場合があります。

（2）メニューの選択

別の俳句帳への移動は、編集メニューから「移動・コピー」を選び、「別の俳句帳に移動」を選びます。



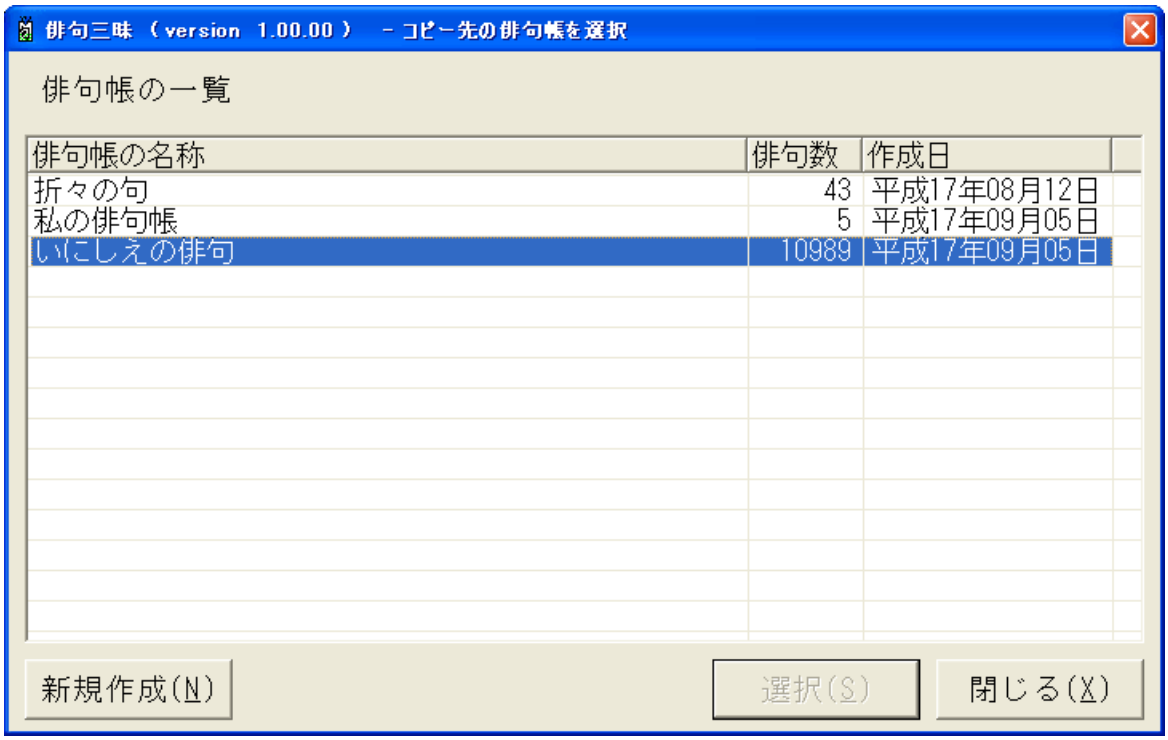
別の俳句帳へのコピーは、編集メニューから「移動・コピー」を選び、「別の俳句帳にコピー」を選びます。



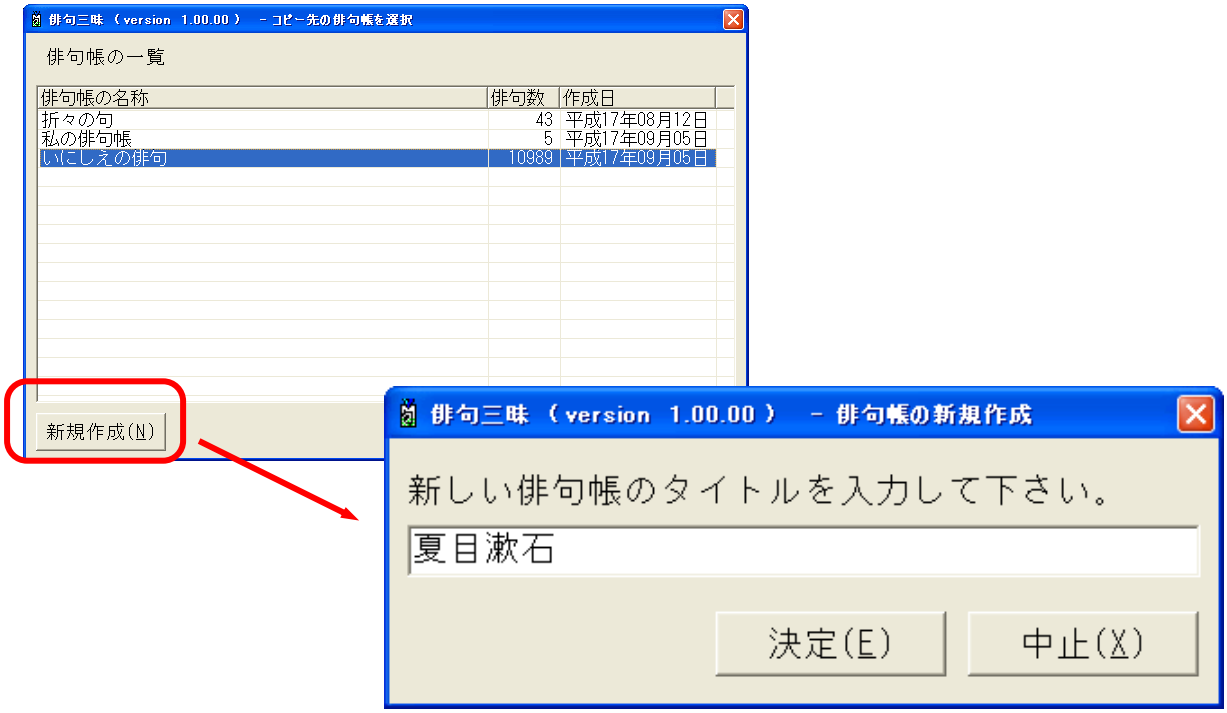
（3）移動・コピー先俳句帳の選択

メニューを選択すると、移動・コピー先俳句帳の選択画面が開きます

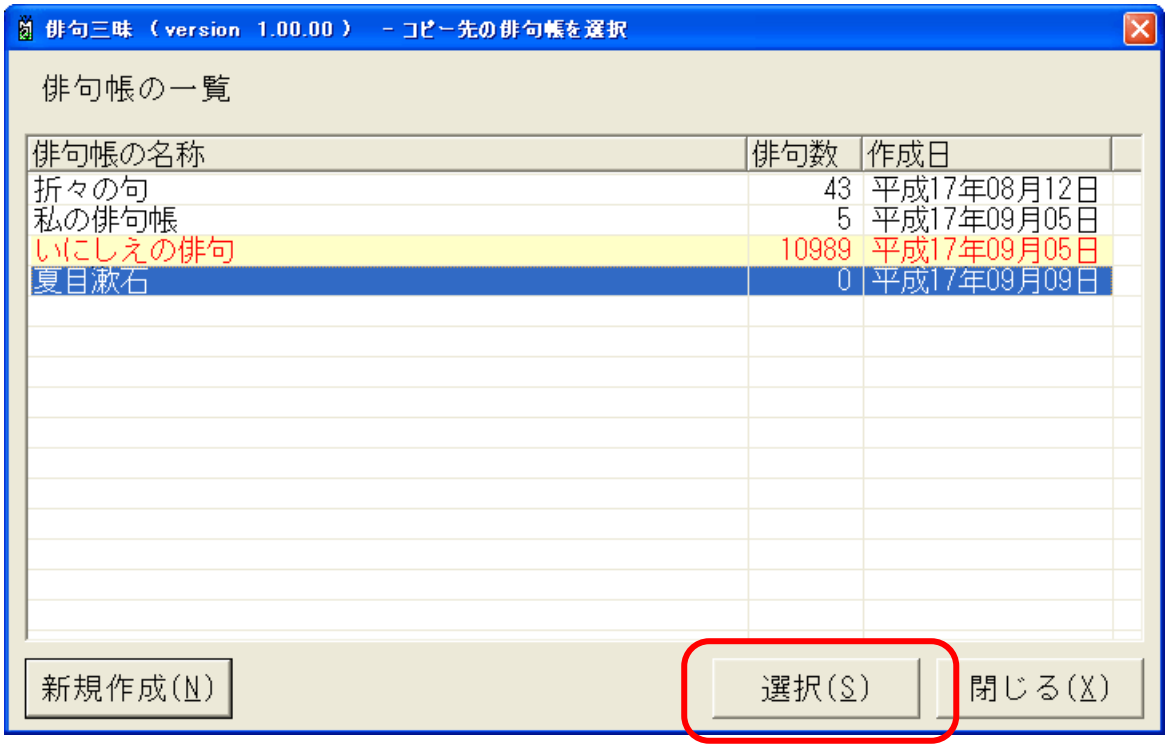
画面例はコピー選択時のものですが、移動でも同様の画面が表示され、操作もコピーと同じです。



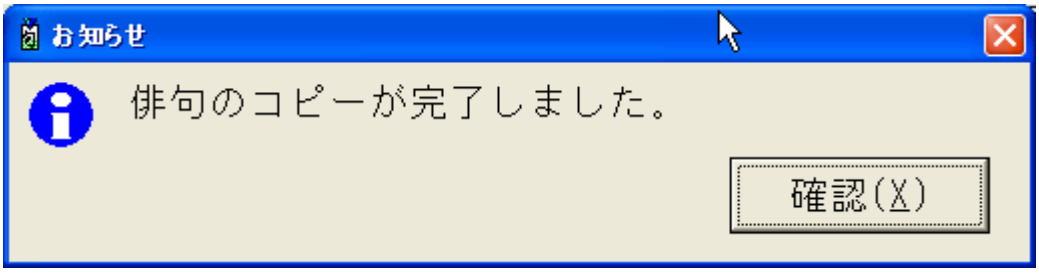
俳句帳の一覧よりコピー先（移動先）の俳句帳を選びます。
また、新規の俳句帳にコピー（移動）する場合は「新規作成」ボタンを選択します。



名称の入力が完了した場合は、「決定」ボタンで元の画面に戻ります。入力を中止する場合は「中止」ボタンを選択します。



「選択」ボタンを選ぶと、コピー（移動）が行われます。
画面の例では、「夏目漱石」にコピーされます。
コピーが完了すると、以下の確認ウィンドウが開きます。



「確認」ボタンを選ぶと、確認ウィンドウを閉じます。

選択されている俳句と同じ俳句がコピー先（移動先）の俳句帳にもある場合は、その俳句はコピー（移動）されず、以下のような画面が開きます。

「閉じる」ボタンを選ぶと、この画面を閉じます。

８．４　派生句、または派生句を持った原句が対象のとき

派生句、または派生句を持った原句が移動・コピーの対象のときは、原句とその配下の派生句すべてを移動・コピーします。